

教科等横断型授業「 体育 」×「 英語 」 学習指導案

SDGsでの課題	SDGsの番号(12 番)「 つくる責任 つかう責任 」				
実社会での課題	近年、スポーツは経済活動や健康の保持増進に重要な役割を果たしている。スポーツが経済との結びつきを強めるようになるにつれ、勝利が金銭的価値と等しいものと考えられている。そこで、勝つためには手段を択ばない勝利至上主義から、選手たちのドーピング問題や選手を支える環境下での問題でスポーツの社会的・文化的価値が損なわれる事案が発生している。生涯にわたって自らの健康を適切に管理し、改善していくには、英知を集めスポーツや運動が持つ高潔さを守っていく努力を重ねることが必要である。				
生徒に身に付けさせたい資質・能力	科学技術の発展が競技者にとってすべてがプラスになるものではないことを理解させ、能力の限界に挑戦するスポーツ本来の文化的価値とは何か表現できるようにする。また、世界的に問題視されている時事問題を知り、自分の考えを伝えられるようにする。				
主題 (教材)	スポーツの発祥と発展、スポーツにおける技術と戦術 (「現代高等保健体育」大修館)				
指 導 程 序	学 習 活 動	時 間	指 導 上 の 留 意 事 項	資 料 等	
	入	1 出席確認 2 本時の目標の確認 3 世界が注目する時事問題を知る	10	・本日の目標を説明し習得スキルを明確にする。 ・英語を使う雰囲気を作る。	学習プリント パワーポイント
	展	1 科学技術によるドーピングについて理解する。 (1) 競泳水着の事例 (2) Technological doping	15	・グループで協力しながら英文の要点をおさえさせる。 ・事例を通して禁止された意義を考えさせる。	行動観察 評価 (知・技)
	通	2 スポーツの文化的価値について理解し、関わり方を考える	10	・スポーツの文化的価値について考えさせる。	評価 (思・判)
	開	3 スポーツがもたらす経済波及効果について学ぶ。	10	・スポーツ産業がもたらす経済効果の大きさについて理解させる(用具やスポンサー)。 ・勝利至上主義という考えが広まった理由について理解させる。	評価 (主体的) 評価 (主体的)
理	1 本時のまとめ	5	・スポーツの価値を整理し、生涯にわたって関わる態度を育成する。		
備考	2年生カレッジ (男子9名 女子8名) 計17名				

